

議 事 概 要

会議名	平成２７年度 第９回 海津市地域公共交通会議
日時	平成２７年７月２９日（水）１０：００～１１：３０
場所	海津市役所東館 ４階 災害対策本部室
出席者	委員１８名 オブザーバー 養老町、輪之内町、羽島市 事務局６名（海津市・ランドブレイン㈱）
議題等	報告１ 海津市地域公共交通網形成計画（海津市公共交通計画）について 資料１ 議題１ 海津市コミュニティバスの運行計画（案）について 資料２、追加資料１ （１）定時定路線型バスの運行計画 ①路線の廃止について ②路線の新設について ③運行計画について ④運賃について （２）デマンド型交通の運行計画 ①運行計画について ②運賃について
議事概要	

報告事項

報告１ 海津市地域公共交通網形成計画（海津市公共交通計画）について

○事務局からの説明（資料１に基づき説明）

- ・海津市地域公共交通網形成計画（海津市公共交通計画）について
（前回会議までに協議いただいた「海津市地域公共交通網形成計画（海津市公共交通計画）」について、再度の見直しにより適切な文言等に修正し、計画策定とした。）

質疑等なし

議題１ 海津市コミュニティバス運行計画（案）について

（１）定時定路線型バスの運行計画

- ①の路線廃止について
- ②の路線の新設について
- ③運行計画について
- ④運賃について

○事務局からの説明（資料１、追加資料１に基づき説明）

- ・定時定路線型バスの運行計画について

○委員からの質問・回答、意見等

- ・海津羽島線の２０：２２発ですが、新幹線が８：２０に東京からの列車が到着します。１６両目から実際乗ろうと思い、全力で走って１６両目から改札まで３分くらい、バス停まで２分くらいかかる。バス停に着いたと同時にバスを見送ることになった。名阪近鉄の４５分に乗らないといけなくなる。このあたりを考慮していただけないか。→新幹線の最終便の時間に合うように変更させていただきたいと思います。時間の設定としては５分程、２０：２７分発に変更させていただきます。

・事務局の方から、周辺市町との接続について説明があり、今日せっかくご出席いただいているのでご意見を伺いたい。

- ・今回の海津市さんの内容につきましては、事前に協議し内容を教えていただいている

ので羽島市としては差支えありません。そうした文書もお渡ししておりますのでお伝えさせていただきます。

- ・輪之内町は、8月の終わりに会議を設けさせていただいて、待ち時間など変更点の協議をする予定です。

- ・運賃の値上げになるので、これだけお金がかかっているから利用者の負担をお願いしたい等、住民の方への広報をしっかりとやっていただきたい。

資料②の4ページ5ページに戻るのですが、路線の廃止は今まで走っていたところがなくなったら廃止という考え方ですので、運輸支局さんと相談して廃止と新設をはっきりさせてほしい。平田の道の駅は新設になると思います。路線と系統とは違うので、申請するときには注意をお願いします。

→運賃の値上げについて、住民の方へは、これだけお金がかかっているという説明をしていきたいと思います。

申請に関しては、運輸支局さんの指導をうけながら進めていきたいと思います。

○海津羽島線の最終便、20：22 発を 20：27 発に変更する。

その他、原案のとおり承認。

(2) デマンド型交通の運行計画

①運行計画について

②運賃について

○事務局からの説明（資料1に基づき説明）

- ・デマンド型交通の運行計画について

○委員からの質問・回答、意見等

- ・1点目は、12ページの60分間隔とはどういうことですか。2点目は、ゾーン区分については、分けて運用するのか、5台をうまく使うのか、ゾーンを跨ぐときに乗り継ぎなしにいいのか。3点目は、車両5台が出払ったときにどうするのか。

→60分間隔ですが、海津市の端からは端まで運行すると30分程度かかり往復で60分。デマンドの車が同時に動ける根拠として使っており、重要なことではないが、最高60分間隔になるということ。

1番目のちらし等は、この60分間隔を抜いたものとさせていただきます。2番目、ゾーンごとに車を配置することは考えていません。ゾーンが別でも1回の予約で行きますが運賃は400円をお願いしますということです。3つ目の、5台で出払っているときは、基本はお断りすることになります。予約の段階でオペレータさんの対応も関係しますが、代わりの運行時間を提示するなどに対応していきたい。スイトさんの打合せの中でタクシーによる代車も考えられるが、運行できるかどうかは運輸支局との打ち合わせ次第になるので、基本は5台で運用するという前提です。

- ・ゾーンが分れていると一見まっすぐ行けないような感じを受けます。今後、タクシーの流用も含めて検討していただければと思います。

- ・予備車をいれるかどうかを確認したい。車検や事故のときには4台となってしまう。

→予備車は持ちません。故障で修理に出しているときは4台の運行になります。

- ・車検は運行のない土曜日にやることは可能なので、極力運行に支障がないようにした

い。

・スイトさんのタクシー流用の話が出ていますが、スイトさんはバスとタクシーの営業所が海津市内で別々になっています。運行管理面からの制約で、同じ営業所で兼用車両として配置した上でないと予備車として使えない、という制約があるのでこのような対応になります。今後、利用者が増えれば見直すこともあると思います。

・運転免許自主返納者は、有効期間があるのかどうか、教えてほしい。

→運転経歴証明書は、運転免許講習センターか警察署で手続きをしていただくと手数料はかかりますが発行されます。過去に自主返納した方は、たしか5年以内であればよかったと思いますが、確認させていただいてまたご連絡いたします。

・定時定路線型の定期は前の定期と比べて、学生は4.8倍、通勤は2倍くらいに高くなっている。デマンドの定期3,000円と比較した場合、デマンドは安い。市民の方にどうやって説明されるのですか。

→定時定路線は、基本運賃が2倍になると、通学定期につきましては今まで割引率が非常に高かった。輪之内町では割引率40%、羽島市では50%。今現在海津市では学生の割引率が88%あり、今回は割引率70%で設定させていただきました。

デマンドのパスポート3,000円については、朝8時半から午後5時までの運行で、学生さんの使用はほとんどないと思われ、対象者は高齢者や障害者の方になると想定しております。定時定路線の定期券との違いについては、高齢者の方が対象ということでこの金額を設定させていただきました。定時定路線は、65歳以上の方は半額になるので10月1日以降も65歳以上の方は半額を続けていきたい。デマンド交通は、高齢者の割引を設定していません。利用頻度の高い方にはパスポートを購入して利用していただきたいと思っています。

・デマンドの定期のところを高齢者限定とかの定義を設けて、区別を明確にさせたほうがよいのではないですか。単純に並べると、経費がかかるデマンドのほうが安く、定時定路線は非常に高くなったように思えるので、利用しないことに繋がりませんか。色分けをはっきりしたほうが良いのではないですか。

→事務局内でも明確にしたほうがよいのではないかと、とうことは検討していましたが、今現在の利用者でデマンドへ移行するのは高齢者のご利用がほとんどで、65歳以上としてもさほど変わらないと考えました。今後65歳以下の人の定期券の利用が増えてきましたら、今後検討していきたいと考えています。今現在の利用から推定すると、そこまでなくていいのかな、というところで今のところそうさせていただきたい。

○原案のとおり承認。

その他

○委員からの意見等

・前回の会議では、非常に限られた時間で大丈夫ですかというコメントをさせていただいたのですが、今日のご説明をお聞きしていて事務局の方が限られた時間の中で努力されて、考えられるできうことはしていただいていると思っています。ただ望むくは、議論の中でも出たように各地域のところで「病院はどうやったら行けるのか」な

ど、つきつめて行けばよりよくなったであろうという部分はなくはないです。しかし、逆に時間をかけたからといって 100 点満点とは限らず、そこから事情も変わっていきますし修正していく必要はいづれにでもあります。今回は今のまま進めていただき、10 月 1 日以降、継続的に利用者の声を聞きながら改善していただければよいと思います。

全体にわたって 1 つ気になるのは、デマンド交通の使用についてですが、いざ自分が使う場合、ここにお集まりになっているみなさんですら戸惑いがあると思います。そうした部分を一般の市民のみなさんにいかに広報するかが大切だと思っております。おそらく便利でしょうが、使ってみないとわからない。どう乗っていただくかを知ってもらい、例えば体験乗車、説明会、イベントなどを企画していただきたい。もう 1 点は、今後利用者の方がどう思われているかという意見を聞く、例えば車両の中に簡単なアンケートなどを設置して回収するなどしていただき、回収したものをフィードバックすることが重要です。そのあたりが市民と創る公共交通であると思いますので、ご検討いただければと思います。

○事務局から今後の予定について説明

閉会